

予算特別委員会資料

令和4年度予算説明書

危機管理室

目 次

I 令和4年度予算の概要

- | | | |
|---|--------|---|
| 1 | 予算編成方針 | 1 |
| 2 | 主要施策 | 1 |

II 一般会計（予算第1号議案関係分）

- | | | |
|---|----------|---|
| 1 | 歳入歳出予算一覧 | 5 |
| 2 | 歳入予算の説明 | 7 |
| 3 | 歳出予算の説明 | 9 |
| 4 | 債務負担行為 | 9 |

I 令和4年度予算の概要

1 予算編成方針

危機管理室では、新型コロナウイルス感染症対策として、神戸市新型コロナウイルス感染症対策本部員会議等の開催や対応方針の策定により、庁内での連携強化や市民・事業者等への情報提供等の取り組みを進めている。

また、南海トラフ地震等の大規模広域災害をはじめ、激甚化・頻発化する風水害や国民保護事案等、様々な危機事象に対する備えを着実に進めていく必要がある。

これらの状況を踏まえ、危機管理体制を一層強化するとともに、市民の安全・安心を守るための施策を推進するため、次のとおり予算編成を行った。

2 主要施策

[_____ は新規・拡充事業]

(1) 危機管理体制の充実

① 新型コロナウイルス感染症対策の実施

ア 神戸市新型コロナウイルス感染症対策本部の運営等

国や県との調整や情報共有を適宜行うなど連携を図るとともに、「神戸市新型コロナウイルス感染症対策本部」の設置・運営等により庁内での迅速な情報共有や意思決定、市民・事業者等への情報提供を行う。

イ 備蓄物資の確保

各局室区のBCPで対応できない場合に備え、民間事業者等と連携したローリングストック体制の運用等によりマスクや手指消毒剤等を確保する。

ウ 緊急避難場所等での感染症対策

感染症に対する緊急避難場所等の対応方針について、マニュアルの周知や運営体制の確保を行うとともに、宿泊施設への避難にかかる助成や地域福祉センターの活用等を継続して進める。

② 危機管理に関する計画の策定

ア 神戸市地域防災計画の改定 4,923千円

国の防災対策に関する基本的な計画である防災基本計画の見直し等を踏まえ、本市の地域防災計画を改定する。

イ 災害対応時の業務管理システムの運用 3,000千円

避難所対応や罹災証明の発行等同時多発的に発生する災害対応業務を管理し、災害時に必要な人員配置等の対応を迅速に行うため、BCP等の計画やマニュアルを一元管理し、可視化するシステムを運用するとともに、機能拡充を図る。

③ 危機対応力の向上

ア 訓練の強化・充実 9,363千円

自然災害やテロ等の国民保護事案、感染症等の様々な危機に迅速・的確に対応できるよう関係機関と連携し、効果的な訓練を実施するとともに、市民の防災意識の向上を図る。

イ 災害時における物資の円滑供給 3,063千円

本市が大規模災害により被害を受けた際に、被災者へ迅速かつ安定的に物資を供給するため、物資の配送体制や情報伝達等における市と民間事業者等との役割分担を示した災害時物資円滑供給マニュアルを改定するとともに訓練を行う。

ウ 「外部給電・神戸モデル」の推進 62,400千円

災害時における停電に対応するため、電気自動車等からの給電により施設の一部の照明等を使用することができる「外部給電・神戸モデル」を避難所に指定されている全ての市立小・中学校等に令和4年度から2か年かけて導入する。

エ 帰宅困難者対策の推進 9,120千円

大規模災害時において帰宅困難者の安心・安全を確保するため、都市再生安全確保計画を改定するとともに、官民連携により、三宮駅周辺地域における一時滞在施設の拡充や備蓄の確保、一斉帰宅抑制の周知、帰宅困難者対策訓練を実施する。

オ 被災地への支援 1,500千円

各地で発生する災害への支援を行うとともに、被災自治体が行う災害マネジメントを総括的に支援する「災害マネジメント総括支援員」やその補佐を行う「災害マネジメント支援員」の登録を推進する。

④ 情報収集・伝達体制等の強化

ア 情報収集・伝達網の整備

249,594千円

防災行政無線について、操作卓の更新等により効率的・効果的な情報発信を図るとともに、災害時に孤立する恐れのある六甲山頂付近に屋外型スピーカーを設置する。

また、危機管理システムの運用に加え、緊急速報メールやひょうご防災ネット、そなえとうアプリ、AIによる情報解析ツール等ICTを活用した情報収集・発信を行う。

イ 災害時におけるドローンの活用

600千円

災害時におけるドローンの活用を推進するため、協定を締結した事業者と連携しながら、訓練及び災害現場での活用等を行う。

⑤ 市民防災意識の向上

ア 防災啓発活動の推進

4,200千円

市内の大学やNPO、企業等と連携し、防災意識の向上や災害時における市民の自己決定力の向上を図るとともに、令和4年10月に神戸市で開催される「第7回防災推進国民大会」に参画する。

また、ICTに精通した民間人材との連携により、LINEによる災害情報共有システムの運用等、自助・共助分野へのICT活用を進める。

イ 風水害からの適切な避難行動を促す取組み

5,110千円

土砂災害警戒区域等に指定された地域を中心に、地域団体等に対して風水害からの避難について説明会を実施し、マイ・タイムラインの作成等により適切な避難行動を促す。

(2) 安全で安心なまちづくりの推進

① 地域安全対策の推進

ア 通学路や主要駅周辺等に設置した防犯カメラの運用

42,865千円

子どもや女性に対する犯罪対策を主目的として市が設置した約2,000台の防犯カメラの運用を開始し、警察と連携して犯罪の抑止や早期解決を図る。

イ 地域における防犯活動への支援

17,740千円

地域団体が設置する防犯カメラについて、設置・更新経費の補助を行う。

また、青色防犯パトロール活動について、青色回転灯等の物品支給や報奨制度の運用により支援を行うとともに、AI等の新技術の活用を検討する。

ウ 特殊詐欺の防止の取組み **8,000千円**

高齢者世帯の特殊詐欺による被害の防止を図るため、自動録音機能を有する電話機等の設置にかかる補助を行う。

エ 犯罪被害者等の支援 **2,780千円**

犯罪被害者等が受けた被害の回復及び軽減に向けた施策を総合的に推進し、犯罪被害者等に寄り添った支援を行う。

② 交通安全対策の推進 **87,412千円**

四季の交通安全運動や学校園・地域等で開催している交通安全教室のほか、自転車安全運転指導の充実等により、市民の交通安全に対する意識の向上を図る。

Ⅱ 一般会計(予算第1号議案関係分)

1 歳入歳出予算一覧

(単位 千円)

歳		入
款	項	金額
18	国庫支出金	3,400
	2 補助金	3,400
19	県支出金	4,000
	2 補助金	4,000
20	財産収入	100
	3 基金収入	100
21	寄附金	2,260
	1 寄附金	2,260
22	繰入金	9,065
	1 特別会計繰入金	9,065
24	諸収入	80
	7 雑入	80
25	市債	239,000
	1 市債	239,000
歳入合計		257,905

(単位 千円)

歳		出
款	項	金額
2	総務費	464,864
	1 総務費	464,864
3	市民費	399,284
	1 市民費	399,284
歳出合計		864,148

2 歳入予算の説明

(単位 千円)

款 項 目 節	本年度	前年度	比較	説明
18 国庫支出金	3,400	3,450	△ 50	
2 補助金	3,400	3,450	△ 50	
1 総務費補助	3,400	3,450	△ 50	
4 災害対策事業費補助	3,400	3,450	△ 50	都市再生安全確保計画の推進に係る補助金
19 県支出金	4,000	0	4,000	
2 補助金	4,000	0	4,000	
1 総務費補助	4,000	0	4,000	
4 防犯対策事業費補助	4,000	0	4,000	自動録音電話機等の普及に係る補助金
20 財産収入	100	100	0	
3 基金収入	100	100	0	
1 基金収入	100	100	0	
12 災害救助基金	100	100	0	災害救助基金の運用
21 寄附金	2,260	1,950	310	
1 寄附金	2,260	1,950	310	
2 其他寄附	2,260	1,950	310	
1 危機管理室	2,260	1,950	310	防災対策充実のための寄附等
22 繰入金	9,065	9,929	△ 864	
1 特別会計繰入金	9,065	9,929	△ 864	
1 下水道事業会計繰入金	0	232	△ 232	
1 一般経費繰入	0	232	△ 232	
2 港湾事業会計繰入金	9,065	9,697	△ 632	
1 一般経費繰入	9,065	9,697	△ 632	初動対策員配置に係る経費の繰入等

24 諸収入	80	2,602	△ 2,522	
7 雑入	80	2,602	△ 2,522	
9 雑入	80	2,602	△ 2,522	
2 危機管理室	80	2,602	△ 2,522	研修会開催に係る隣接市町負担金
25 市債	239,000	405,000	△ 166,000	
1 市債	239,000	405,000	△ 166,000	
9 其他	239,000	405,000	△ 166,000	
1 危機管理対策事業公債	239,000	405,000	△ 166,000	防災行政無線操作等の更新等起債承認見込額(行財政局所管)
歳入合計	257,905	423,031	△ 165,126	

3 歳出予算の説明

第2款 総務費

第1項 総務費

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比 較	本年度の財源内訳				備考
				国 県 支出金	市債	その他 特定財源	一般財源	
2 総務費	464,864	741,354	△ 276,490	7,400	239,000	3,971	214,493	
1 総務費	464,864	741,354	△ 276,490	7,400	239,000	3,971	214,493	
2 総務管理費	464,864	741,354	△ 276,490	7,400	239,000	3,971	214,493	

2 総務管理費 464,864千円

本目は、危機管理体制の充実に係る経費である。

第3款 市民費

第1項 市民費

(単位 千円)

款 項 目	本年度	前年度	比 較	本年度の財源内訳				備考
				国 県 支出金	市債	その他 特定財源	一般財源	
3 市民費	399,284	421,624	△ 22,340	—	—	7,534	391,750	
1 市民費	399,284	421,624	△ 22,340	—	—	7,534	391,750	
1 職員費	323,073	344,396	△ 21,323	—	—	7,534	315,539	
7 交通安全 対策費	76,211	77,228	△ 1,017	—	—	—	76,211	

1 職員費 323,073千円

本目は、危機管理室職員の給料、職員手当等である。

7 交通安全対策費 76,211千円

本目は、交通安全対策の推進に係る経費である。

4 債務負担行為

(単位 千円)

事 項	期 間	限度額
外部給電・神戸モデル整備事業	令和4～5年度	94,000